

# ひの研究・研修 ニュース

令和6年度校内研究 研究通信 No.1 2024. 7. 18

れいわ ねんど けんきゅうてーま

令和6年度の研究テーマ

たぶれつとたんまつ じっせんてきかつよう じょうほうきょうゆう へんよう こ すがた

## 「タブレット端末の実践的活用と情報共有 ～ 変容した子どもの姿 ～」

2021年度から、ICT機器活用における教員全員のスキルアップを目指してきました。今年度も引き続き、各クラスでICT機器の活用方法を考え、実践していきます。特に今年度は、“変容した子どもたちの姿”に着目し、教員間の情報共有を行いながら、本校における学習の効果を見つけ出していきます。

### 校内研究会

5月には、校内研究会で今年度の研究テーマ・研究方法について確認しました。各クラスのタブレット端末をGoogle Meetにつないで行いました。本校では昨年度に引き続き、タブレット端末の使い方や学習活動への取り入れ方について、講師の方から講習を受けたり、クラスの教員同士で話し合ったりしながら進めていきます。全教員による年間2回の実践報告会において情報共有も行う予定です。今年度もICT支援員さんが週に何度か来校していただきますので、わからないことや改善する方法を聞きながら実践を重ねていきます。

### 実践例

～ 各学部の実践例をご紹介します ～



### 生活【栽培】 (小学部6年生)

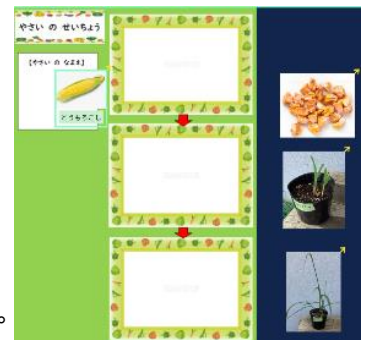
● 育てている野菜の生長記録を作る活動に、タブレット端末を使用しました。

#### 学習効果

・テンプレートの枠に、自分で写真をスライド(ドラッグ)させて作りました。  
以前、同じ方法で行事の事後学習に取り組んでいるので、何をするかの見通しはもちやすかったと思います。自分で写真をスライド(ドラッグ)できる児童が多かったです。

#### 改善点

・タブレット端末へのこだわりが強い児童がおり、教員が操作することには問題ないのですが、一人ひとりに配布されて作業時間が与えられると、やめられなくなることがあるので、活動の切り替えについて、改善する必要があります。



あさ かい かえ かい ちゅうがくぶ ねんせい  
朝の会・帰りの会 (中学部3年生)

- 会の進行の際に音声出力ができるアプリ「読み上げ」を使用しました。



かくしゆつこう か  
学習効果

- ・発語の無い生徒や表出が苦手な生徒でも司会の進行ができました。
- ・タブレット端末の使用により、生徒が興味をもちやすかったです。

かいぜんてん  
改善点

- ・選択肢がすべて文字のみなので、選択が困難な生徒へイラストを記載できるアプリの活用も合わせて考えていきたいです。
- ・機械音声なので、聞き取りづらいことがありました。

おんがく かてい びじゆつ こうとうぶ ねんせい  
音楽・家庭・美術 (高等部1年生)

- タブレット端末をTVに接続し、スライドや写真を表示し、一斉指示を補足するように視覚的な資料を提示するようにしました。



かくしゆつこう か  
学習効果

- ・全体指示への注目が、一層促されました。
- ・一斉指示を聞き逃した生徒も、必要な準備や今やるべきことが見ればわかるようになり、自発的な活動を促すことができました。

かいぜんてん  
改善点

- ・全体指示や画面の表示を見て動くことがまだ習慣づいていない生徒もいるので、画面を見て動くことができるよう継続して指導をしていきます。



ICT機器を活用することで、児童生徒にとって注目すべきポイントが明確になります。その結果、学習内容に興味関心や見通しがもてたり、理解が深まったりすることが期待されます。

今後も、全校でICT機器の活用実践を共有し、一人ひとりに合った効果的な活用方法について考えていきます。

研究研修係

○小学部 宗村 高山 滝澤 中原 佐藤(記) ○中学部 萩原 百瀬 ○高等部 竹中 佐藤(朋) 杉本(優)